



平成 29 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 P R T I M E S
代表者名 代表取締役社長 山口 拓己
(コード：3922 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 経営企画本部長 寺澤 美砂
(TEL. 03-6455-5464)

銀行 9 行から総額 7 億円の当座貸越契約締結のお知らせ

～M&A等の投資資金の確保と、今後更なる地方銀行との業務提携を視野に～

当社は、当社メインバンクを含む各銀行との間で当座貸越契約締結を進めており、本日付で9行目との契約締結を決定いたしました。これにより、同契約に基づく極度枠は累計7億円となりましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 当座貸越契約締結の目的

各銀行との間に、当座貸越契約を締結することを通じて、将来の機動的な資金投下事象に備えることを目的としております。具体的には、以下の資金使途に用いることにより、更なる企業価値の向上及び当社事業の成長を加速させ、2020年度までに、当社サービス利用企業社数5万社を目指します。

① 既存事業とシナジーのある会社との戦略的M&A

戦略的M&A実行により、サービスラインの拡充、メディア価値の向上を実現し、事業拡大を加速させます。当社の主力サービスである「PR TIMES」の更なる利用価値向上を図ると同時に、同サービスと相関性が認められる、PR、プレスリリース、及び広告の従来枠に留まらない新規事業を創出し、事業拡大を図ります。これにより当社サービスラインのシナジー効果を発揮し、顧客ニーズに応えるクロスセル進展と顧客ロイヤリティ向上の両立を実現します。

② 各地方銀行との提携

当社のビジネスモデルにおける競争力の源泉は、当社の顧客基盤であります。銀行は当社の法人顧客との接点創出において有力なパートナーと考えており、今後は地方銀行の持つネットワークを活用して、地域資源や伝統を有する地場産業など各地域特有の顧客紹介を目的とする業務提携を視野に入れてまいります。

当社ではこれまでもスタートアップ企業向けの情報発信支援プログラムや、地方自治体の広報 IT 活用推進（株式会社ホープとの業務提携）、ものづくり中小企業のPR推進（リンクカーズ株式会社との業務提携）など、中小ベンチャーやローカル情報の流通促進に積極的に取り組んでまいりました。今後も引き続き潜在顧客の開拓を含め、顧客基盤の更なる拡大を図ります。

2. 業績に与える影響

平成 30 年 2 月期業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、中長期的には企業価値の向上に寄与すると考えております。今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合は、速やかに開示いたします。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証マザーズ 証券コード : 3922)

所在地 : 東京都港区南青山二丁目 27 番 25 号 オリックス南青山ビル 3F

設立 : 平成 17 年 12 月

代表取締役 : 山口 拓己

事業内容 : プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営
オンライン上で話題化を図るデジタルPRの戦略立案・実施
ソーシャルメディアユーザーのためモニターサービス「conecc」(<https://conecc.jp/>)の運営
ブログマーケティングサービス「ブログタイムズ」(<https://blogtimes.jp/>/<https://blogtimes.jp/>)の運営
カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>)の運営

URL : <http://prtimes.co.jp>

以 上